

川島地区社協だより



社協の各事業には、
社協会費が使われています

今年度の川島地区社協行事の報告

令和6年度川島地区社協だより(後期)発行にあたり、川島地区社協の活動状況を報告します。
本会は市社協のスローガン「ささえ、ささえられて、みんなが主役のまちづくり」に沿って展開し、毎年大きな活動として次の4つの活動を計画し、実施しています。

1 夏休みふれあい交流事業(8月22日)

川島内にある子ども園児、学童を招待して川島地区に籍を置く人形劇団「モンメール」さんの人形劇観賞を行っています。

2 配食サービス(11月19日)

あゆみの会や民生委員の協力を得て、一人暮らしの高齢者にお昼の弁当を配る行事です。今年度は86食お届けしました。

3 みたらし団子販売(11月30日)

川島ライフデザインセンターのクラブサークル発表会時にみたらし団子の販売を行っています。団子の仕入れ、焼き作業などを行い、お手頃な値段で販売しました。
また同時にミニSL(今回はリニア)を走らせ、子供等に喜んでもらいました。

4 古希・介護者・一人暮らし高齢者の集い(12月8日)

古希(70歳)の方を調査してお祝いを兼ねて行っている行事です。今年度は115名の方がおられました。残念ながら出席率は今一つでした。会場には、市長様、市議会議員さんも出席され、それぞれお言葉をいただきました。
そして市アーティスト協会所属のMULTi パーカシヨンの演奏を聴き楽しい時間を過ごしました。

★ その他地区活動

ボランティアハウス(笠田1、渡1、河田1、松倉1、小網2)の6グループ、近隣ケア(松倉4、河田2)の6グループが活動しています。
また、近隣ケア研修(6月22日、前号の記事を参照)や地区三世代交流支援もしております。

()内の月日は今年度の実施日です。詳しくは次ページ以下に掲載しています。

地域包括支援ネットワーク会議にて

公共交通機関が少ない川島で昨年10月から始まった新しい交通機関「チョイソコ」是非利用して欲しいと市役所の職員の方から説明いただきました!

ふれあいバスより ちょっと便利な交通機関「チョイソコ」 かわしま ご存じですか?

- 申込があった場合のみ運行する乗合の公共交通機関です
平日昼間なら自分の都合の良い時間に利用できます!
- ご利用の前にまずは登録!一番下を見てね
- 番号 ~ 番号 のついた停留所で乗り降ります
- イオンモール各務原 やエリア内の医院、
笠松方面へも 東米野 で
乗り継ぎ(↓参照)してお出かけ出来ます



東米野 停留所で **チョイソコカラタン**へ
笠松町、岐阜市柳津・鶯・日置江
乗り継ぎができます。詳細はコチラ
▶チョイソコかわしまの会員で利用可能
笠松駅・松波病院・ピアゴ・カラフルタウン・
聖徳学園など行けます



こんな使い方も

病院の通院、スーパーなどのお買い物
塾や習い事の送迎(どちらかだけでも)、
お友だちとお茶をしに喫茶店まで...
などなど

たのしく
お出かけしよう!

運行時間/月曜日~金曜日
午前8:30~午後5:30
(土日祝日・年末年始12月29日~1月3日は運休)
運行エリア/川島地区・稲羽西地区の一部
(大野町・小佐野町・三井町・大佐野町・下中屋町・神置町・成清町)など
料金/中学生以上
1人1乗車 **250円**
※小学生以下は1乗車100円、1歳未満は無料
※支払方法:現金、交通系ICカード等

利用の
20分前までに
予約
☎050-2030-4350
※電話は2週間前、WEB受付は
1週間前より受付可能です

乗降箇所は
チョイソコ
かわしまの
停留所

会員登録方法

》》 郵送の場合

川島市民サービスセンターや公共施設等で申込用紙を受け取り、必要事項を記入の上、同封の返信封筒で郵送してください。会員証は、後日ながきで届きます。

》》 WEB登録の場合

右のQRコードから会員登録をすることができます。登録されたメールアドレス宛に送信される受付完了メールが会員証となるため、受付完了メールを保存してください。



お問い合わせ: 商工振興課 電話: 058-383-7284

古希の集い マリンバ演奏を楽しむ



市長よりお祝いの言葉をいただきました

12月8日、川島ライフデザインセンターで「古希・在宅介護者・一人暮らし高齢者の集い」を開催しました。会長の挨拶の後、国会議員、市長、市議会議員、連合自治会長さんらが盛会の祝い、励ましの言葉を述べました。

続いて、MURRパーカッションアンサンブルによるマリンバの演奏が行われました。冬の唱歌、かもめが翔んだ日など8曲を演奏し、続いてのクリスマス



どきどきしながらくじを引きます

マスメドレーでは、よく聴く曲とあって演奏に合わせて口ずさむ人も見られました。

最後はくじの抽選が行われ30人が賞品を手にし、惜しくも外れた人には参加賞が贈られました。

参加者から「久しぶりに同級生に会えて良かった。くじも当たったし、弁当、祝い饅頭も写真に撮って記念にします。」という声もありました。

松倉中近隣ケアグループに感謝状

10月30日、長良川国際会議場で開催された「岐阜県社会福祉大会」で、松倉中近隣ケアグループのこれまでの活動が認められ、同グループに感謝状が贈られました。

近隣ケアグループは一人暮らし

高齢者や高齢者夫婦のみ世帯などの方への声掛け、安否確認をしているグループです。

現在川島には6つのグループがあり活動を行っています。

川島のボランティアハウスの紹介①

本号から川島地区で行われているボランティアハウスを紹介していきます

ほほえみの会 小網



いつでも誰でも大歓迎です!

お話をしたり、手芸やモノづくりをしたり、歌を歌ったりして都度皆さんの意見を聞きながら行事を計画しています。1月は年初めの新年会ということでお茶会とトランプゲーム。コーヒーと差し入れの手作り羊羹とお漬物、果物とお茶菓子で一息ついてからトランプを楽しみました。月一回のお楽しみで足を運んで頂けるように活動しています。春にはお花見会もありますよ!

ほほえみの会で作った作品の一例



自然していたトランプゲーム(ババ抜きです)

開催日時/毎月第4金曜 開催場所/小網公民館
現在の参加されている人数/17名
★小網町に住んでいる人なら誰でも参加できます!
連絡先/苅谷マツ子さん ☎090-7679-2874

ボランティアハウスって何???

地域の高齢の方や体の不自由な方、子育て中の方など、家に閉じこもりがちの方たちが気軽に集い、楽しく過ごせる場所と内容を自分たちでつくっていく活動です。気軽に無理なく楽しく自由に楽しみながら活動しています!

←この幟旗が目印です! 興味を持たれた方はこちらまで...各務原市社会福祉協議会 (☎058-383-7610)へ

人形劇でふれあい



戦争の無常さを感じさせられた「のぼら」とても重いお話でした

8月22日、川島ライフデザインセンターで人形劇を上演、園児や児童が観賞しました。人形劇を演じたのは人形劇団「モンモール」で、当日は「わらしべ長者」と「のぼら」の2作。子ども達は、「わらしべ長者」では驚きや笑い声をあげていましたが、「のぼら」では涙ぐんだ児童もみられました。

「のぼら」は隣り合う大国の老兵と小国の青年兵が国境の野ぼらの咲く石碑を守るうちに心の通じる仲となったが、2国の間で戦争が勃発。小国の青年は、戦地へ...そして終戦。兵は全員死亡したとの情報を老兵が耳にし、石碑の傍にあった野ぼらは枯れたという童話。モンモールの代表者は「今、世界で戦争が起きている。少しでも戦争について感じてもらえたら」と思っこの作品を選びました。」と語られました。

「のぼら」は隣り合う大国の老兵と小国の青年兵が国境の野ぼらの咲く石碑を守るうちに心の通じる仲となったが、2国の間で戦争が勃発。小国の青年は、戦地へ...そして終戦。兵は全員死亡したとの情報を老兵が耳にし、石碑の傍にあった野ぼらは枯れたという童話。モンモールの代表者は「今、世界で戦争が起きている。少しでも戦争について感じてもらえたら」と思っこの作品を選びました。」と語られました。



静かに集中して舞台を見守る子ども達

配食サービスで安否確認 手作りのお弁当を温かいうちにお届け



別室では弁当に具材を丁寧に手早く入れます



調理室では下ごしらえから仕上げまで



完成したお弁当!!! 全部で10食器を作り温かいうちにそれぞれ担当地区に分かれて配達しました。

できた弁当は社協会員が担当の区域の高齢者に安否確認とともに配付しました。受け取りされた方は「いつもありがたうございます。元気で過ごさせていただきます。今年も美味しく取っていただきます。」と受け取っていました。

11月19日、ひとり暮らし高齢者の方に美味しい食事を味わってもらおうと、「配食サービス」を行いました。

あゆみの会の協力を得て、前日から材料の買い出し、下ごしらえをし、当日は本会役員も川島健康福祉センターの厨房に入り、煮たり揚げたり、出来上がった料理を盛り付けると、弁当は写真の通り豪華なものになりました。

ミニSLで楽しくふれあい



童心に帰って楽しめる

11月30日川島ライフデザインセンターのクラブサークル発表会に合わせて、ミニSL乗車ふれあい交流を行いました。

当日は雨がパラパラ降るあいにくの天気ですが参加者が少なかつたのですが、グラウンドで野球活動をしてきた子ども達等が、賑やかな乗車会となりました。

また、会場を訪れた国会議員や市長も急遽リニアに乗車し、童心にかえった様子で楽しまれました。

川島地区社会福祉協議会、民生児童委員のPRを目的として「みたらし団子」の頒布を行いました。

最初は売れ行きもいまいちでしたが、お昼頃には人出も目立ち、昨年よりは1時間ほど遅い12時半ごろには準備した千本のお団子は完売となりました。

地区社協と民生児童委員の活動にご理解をお願いします。



雨の降る肌寒い中、並んでお買い求め頂きました!! ありがとうございます

みたらし団子頒布